



ひかりのこつうしん NO11

2023. 3.20

ひかりの子幼稚園

暖かい日が続き一気に桜のつぼみが膨らんで来ましたね。3月に入ると、インフルエンザもコロナもようやく終息してきました。13日からはマスクは個人の自由に委ねられ、3年間神経質になっていたいろんなことが解禁になっていき、心がまだ追いつかない日々を送っています。登降園ではマスクを外して来られる保護者の方もお見受けします。「こんにちは！」と言いながらコロナ禍で1度も素顔(?)を見たことがなく、「この人どなただっけ？」と二度見することも。バスの中での笑い話ですが、添乗の先生が鼻をかもうとマスクをはずすと、ある子が添乗の先生の顔を覗き込んで「中身そんなやっつんかあ!!」と驚いたように、しみじみと顔を見ていたそうです。そういえば一緒にご飯を食べる機会のない、添乗の先生の素顔を1度も見たことがない3年間だったのですね。私も卒園式の卒園証書渡しではマスクを外そうと思っています。「中身そんなやっつんや!」と驚かれないかと少し照れ臭いですが、マスク越しでない笑顔でこひつじ組の卒園をお祝いしたいです。

1月平和を祈る日献金のご報告

こけびーさんの幼稚園児向けの「地球にやさしいお話絵本作り」のためのクラウドファンディングに、たくさんのお気持ちが集まりました。お年玉袋に献金を入れて、大事そうに持ってきてくれる光景がほほえましく、「みんなにちゃんと伝わっている事」「小さな一人の力でも合わされば大きな力になること」を改めて感じました。「こけびーさん」に30,000円の献金をさせて頂きましたこと、ここにご報告いたします。絵本が出来上がりましたら、園にも贈呈されますので、楽しみにして下さいね。

「地球にやさしい絵本コーナー」

職員室横に絵本コーナーを設け、環境絵本を20冊購入しました。クラスでも担任が読み聞かせをしたり、子ども達も自由に読んでいます。ぜひ手に取ってみてくださいね。

ゴミ拾い散歩

あるクラスで「ゴミが落ちているのはいやな気持ち」という子どもの声がきっかけで、「私ね、時々おうちの人とお散歩しながらゴミを拾うよ」と言う子がいて、「じゃあみんなで近くのごみを拾いに行くのはどう?」「それいいね」「でも手が汚れちゃうんじゃないかな」「手袋したらいい」ということになり・・・先日ゴミ拾い散歩に出かけました。担任は行路の下見をし、落ちているゴミの量や様子、安全も確認して、みんなで軍手をはめていざ出発!そしてゴミ拾いのゴールは「津田駅前東公園」暖かい日だったので子どもたちは顔を紅潮させ、大きなゴミ袋3袋抱えて「こんなにあった!」と帰ってきました。たくさんゴミを拾って、たくさん遊んで、大満足の子も達でした。

コンポスト

先月、園長礼拝でゴミ削減のために、生ごみを干したり、コンポスト(堆肥を作るための容器)を使っていることを紹介しました。あるクラスでは「自分たちもコンポストやってみよう!」と声が上がリ、さっそく購入しました。1日300g~500gの生ごみを家庭から集めて、生ごみが熟成されて土に代わる不思議を実験している最中です。ゴミが土に変わったら、その土で野菜を育てられたらうれしいなあと思っています。

年度末を迎え、どのクラスも残る日を惜しむように毎日を送っています。ここに紹介しきれない各クラスの主体的な取り組みがあり、その様子がクラスだよりでホームページに紹介されています。ぜひご覧になって頂けると嬉しいです。入園した頃、はかなげで、小さな存在だった子どもたちが、神様から守られている安心感の中で、「いいよ」「みてるよ」「あなたが大好き」と友達や保護者、先生から、受け入れてもらって、自分を思いっきり開放した数年でした。たくさん種が子ども達の心に撒かれました。それが芽を出し、花が開く時が、きっとそれぞれの人の上に準備されていると信じています。進級、進学するお一人お一人の上に、神さまからの豊かな恵みがあることを心からお祈りしています。そして保護者の皆様が、いつも園を信じてお子様を送り出してくださいましたこと、心より感謝申し上げます。

園長 松本直子

領収書



地球にやさしい絵本コーナー



トンゴや軍手で集めたよ



コンポストに生ごみ投入

おうちの生ごみ

